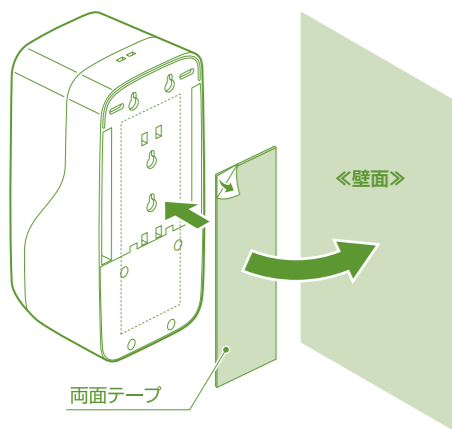


2 製品の取り付け

■両面テープで固定する場合

- ①アルコールシートで、製品背面および固定する壁のゴミや汚れ、油分をきれいに拭き取ります。
- ②10分以上乾かします。
- ③両面テープの片方の剥離紙をはがします。
- ④製品背面に両面テープを貼り付けます。
- ⑤もう一方の剥離紙をはがします。
- ⑥製品を壁に強く押し付けます。※10秒以上押し付けてください。

24時間置いてから、電池と薬液ボトルを取り付けてください。

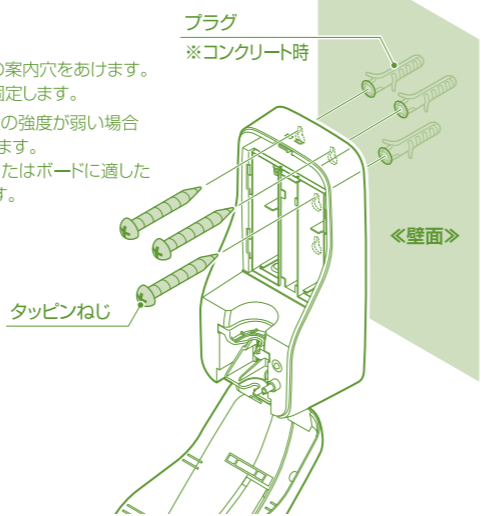


■ねじで固定する場合

- ①カバーを開けます。(P5参照)
- ②電池フタを取り外します。(P6参照)
- ③本体背面の取付穴(3カ所)に合わせて、壁に穴をあけます。
- ④ねじで固定します。
- ⑤カバーを閉めます。

【注意】

- 穴をあける場所に、配管・配線が通っていないことを確認してください。
- 切粉はきれいに取り除いてください。
- 壁がコンクリートの場合
 - ①壁にφ6mmの穴(プラグが埋まる深さ)をあけます。
 - ②穴にプラグを打ち込み、タッピンねじで固定します。
- 壁が木製の場合
 - ①壁にφ2.5mmの案内穴をあけます。
 - ②タッピンねじで固定します。
- 石膏ボードなど、壁の強度が弱い場合
 - ①補強材で補強します。
 - ②タッピンねじ、またはボードに適したねじで固定します。



電池の装着

単2アルカリ乾電池以外は装着しないでください。また、最良の状態で使用していただくために、新しい乾電池を装着してください。

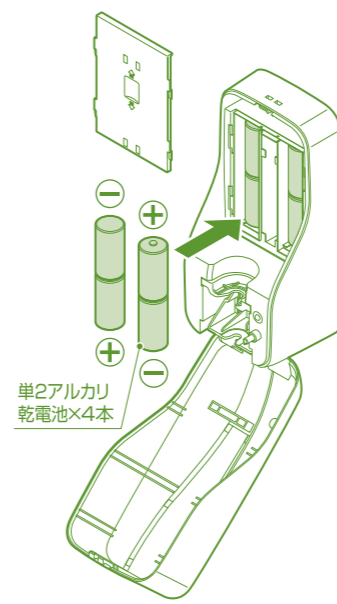
【注意】

単2アルカリ乾電池は付属していません。別途お買い求めください。

- ①カバーを開けます。(P5参照)
- ②電池フタを開けます。(P6参照)
- ③⊕⊖の向きに注意して電池を装着します。
- ④電池フタを閉めます。
- ⑤カバーを閉めます。

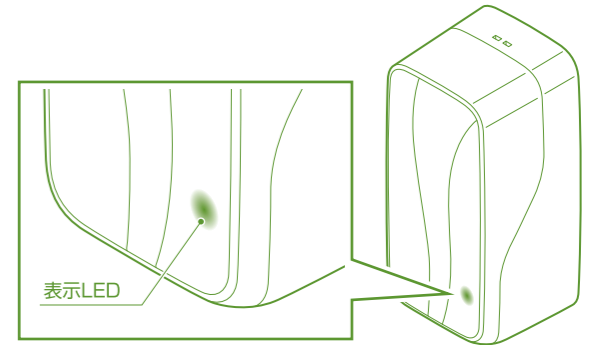
【注意】電池の使用上の注意

- 電池の使い方を誤ると、電池の漏液、発熱、破裂、ケガや機器の故障の原因になるので、次のことを必ず守ってください。
- ⊕⊖の向きを正しく装着してください。
 - 使い切ったとき、長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
 - 新しい電池と使用した電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
 - 電池の注意書きをよくお読みください。



表示LEDの説明

表示	説明
緑色点灯	“吐出時” 薬液を吐出するときに点灯します。
緑色点滅	“電池切れ予告” 電池の残量が少ないことをお知らせしています。
赤色点滅	“電池切れ” 電池の残量がないことをお知らせしています。新しい電池と交換してください。
緑/赤色交互点滅	“センサー異常” 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。原因を解消してください。(P21「故障かな?と思ったら」参照)



薬液の補充

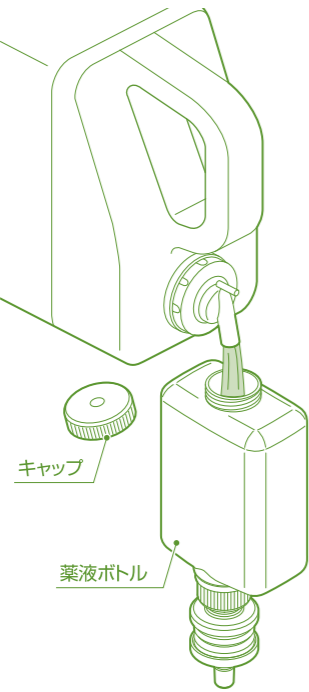
【注意】

薬液、薬液ボトルは付属していません。別途お買い求めください。

- ①キャップを開けます。
- ②薬液ボトルに薬液を補充します。
- ③キャップを閉めます。

【注意】

- 薬液が漏れるため、補充した薬液ボトルは横かして置かないでください。
- 薬液ボトルを製品に装着した状態で薬液を補充しないでください。故障の原因になります。

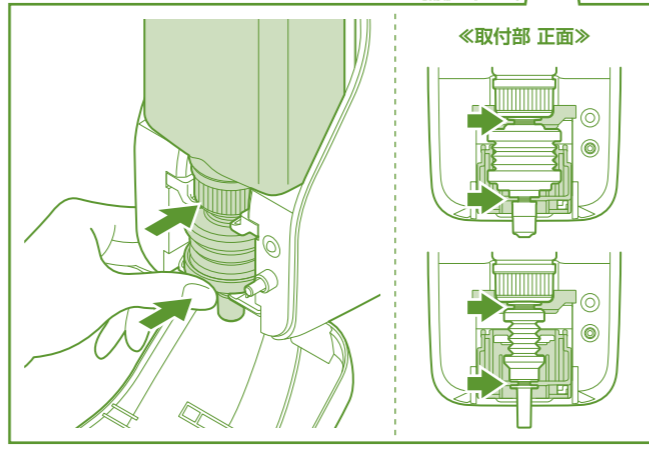
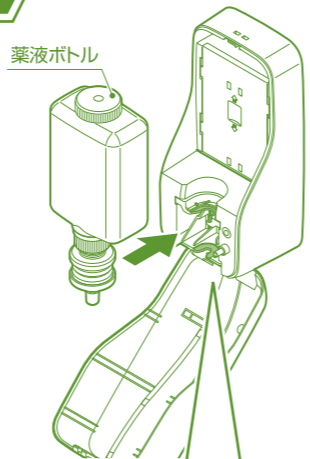


薬液ボトルの装着

- ①カバーを開けます。(P5参照)
- ②“ポンプ取付部”が“本体取付部”と合うようにポンプを取り付けます。

取付部は“カチッ”と手応えがあるまで押し込みます。

- ③カバーを閉じます。

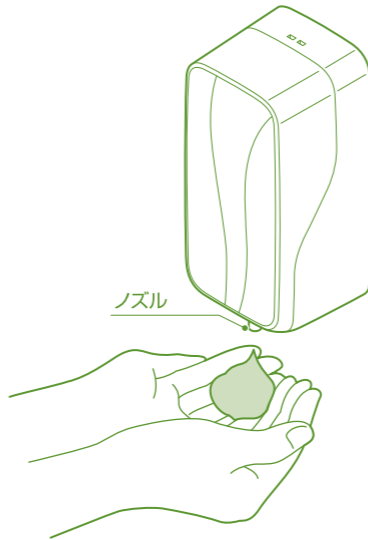


薬液の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。⇒ノズルから薬液を吐出します。

【注意】

- 新しい薬液ボトルは、装着した直後はノズルから薬液を吐出しません。薬液を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- カバーを閉めたあと3秒間は、安全のため作動しないように設定しています。
- 薬液については、薬液に表記されている「使用上の注意」などをよく読んでから使用してください。



本体の清掃

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。お手入れのときは、必ず電池を抜いて電源が切れていることを確認してください。汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭いてください。

【注意】

- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリたわしなど

ノズルの清掃

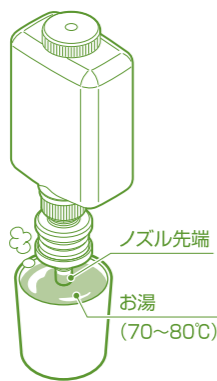
ノズル先端に薬液やゴミが固着すると、吐出が正常に行われません。以下の手順でノズルの清掃を行ってください。

■石けん液(フォーム)の場合

- ①70～80℃のお湯に、約2分間ノズル先端を浸します。
- ②吐出状態を確認します。

【注意】

- 吐出穴に針金などを差し込まないでください。故障の原因になります。
- お湯を扱うときは、やけどに注意してください。
- 確認後、吐出状態が改善されないときは、薬液ボトルを交換してください。

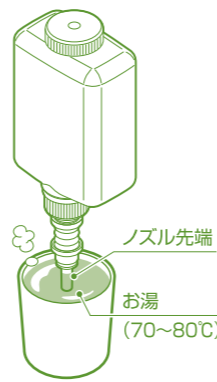


■石けん液(リキッド)、消毒液(スプレー)の場合

- ①70～80℃のお湯に、約2分間ノズル先端を浸します。
※吐出穴の付着物が取れない場合は、φ0.5mm以下の針金などを差し込んで付着物を取り除きます。
- ②吐出状態を確認します。

【注意】

- 吐出穴を針金などで清掃する際、ノズル内部の部品を傷つけないように注意してください。
- お湯を扱うときは、やけどに注意してください。
- 確認後、吐出状態が改善されないときは、薬液ボトルを交換してください。



お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症状	原因	対処方法	ページ
正常に運転しないとき	カバーが開いている	カバーを確実に閉める	5
	電池切れ(表示LED:赤色点滅)	新しい電池に交換する	13,14
	電池の向きが正しくない	正しい向きで電池を入れる	13
	センサー異常(表示LED:緑/赤色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けている など	●センサー部を清掃する ●障害物を取り除く ●設置場所・方向を変える	4,19 10 10
薬液を吐出しないとき	薬液切れ	薬液を補充する	15
	薬液ボトルが正しく装着されていない ノズルが目詰まりしている	薬液ボトルを正しく装着する ノズルを清掃する	16 19,20

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

仕様

項目	内容
名称 / 型式	ノータッチ式ディスペンサー / UD-450-GL
外形寸法	W105 × D99 × H225 mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	約530g (梱包、付属品、電池、薬液は除く)
主な材質	カバー、ケース：ABS
電源	単2アルカリ乾電池×4本
使用環境温度	5～40℃ (薬液に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)
使用薬液 / 容量	当社指定の薬液 / 450mL

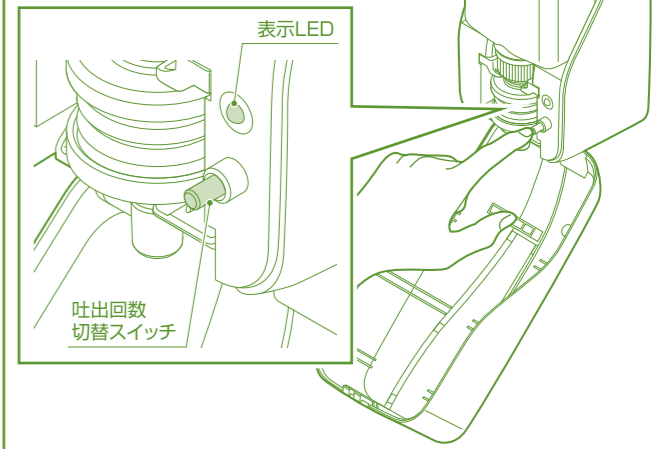
本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

吐出回数の変更

本製品は、手を差し出したときに吐出する薬液の回数を変更することができます。以下の手順で吐出回数を変更してください。

表示	吐出回数	説明
緑色点灯	1回	手を差し出すと1回吐出
赤色点灯	2回	手を差し出すと2回連続で吐出

- ①カバーを開けます。(P5参照)
- ②吐出回数切替スイッチを押します。
⇒表示LEDの色が変わり、吐出回数を変更します。
※もう一度押すと、もう一方の吐出回数に変わります。
- ③カバーを閉めます。



保証について

- 裏表紙に保証書が付いています。
保証書の内容をご確認いただき必要事項をご記入のうえ、大切に保管してください。

- 保証期間はご購入の日から1年間です。
なお、保証期間中でも無料保証できないことがありますので、保証書をよくお読みください。

- 保証期間経過後の対応については、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

アフターサービスについて

- アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

- 転居されるときは
ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。
ご転居先での販売店または最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。